

キーボード・マウス・ディスプレイ切り換え器

# PC換太AA-11

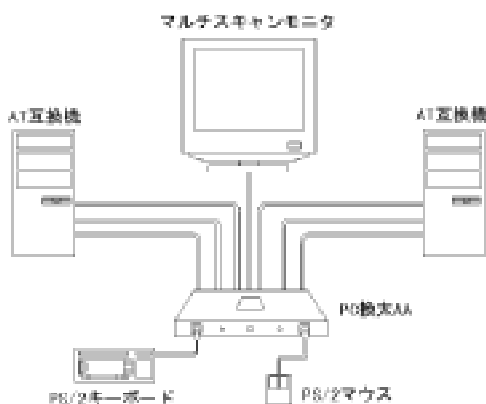
(AT 互換機/AT 互換機用)

## 特徴

- ・1つのキーボード・マウス・ディスプレイで2台のAT互換機を共有。
- ・キーボード上の選択キー(ScrollLockまたはPause)で切り換えが可能。
- ・2台のマシンを同時に起動できるため、起動時間を短縮。
- ・電源の入っているマシンへ自動切り換え。
- ・Microsoft IntelliMouseに対応。
- ・小型軽量、外部電源不要。



本製品および接続する機器の「取扱説明書」をお読みのうえ、正しくお使いください。誤った取扱いによって、人が障害を負ったり、本製品またはお客様の財産に損害を与える可能性があります。



## 接続方法

本体、周辺機器の電源が切れていることを確認します。付属のキーボードケーブル、マウスケーブルでPC換太と2台のAT互換機本体(以下本体A・本体Bとします)を接続します。このときキーボード、マウスの接続が逆になっていないかよく確認して下さい。また、AT互換機本体側のキーボードコネクタがDIN5ピン(ATタイプ)の場合は別途変換アダプタが必要です。次にディスプレイケーブル(3列15ピン/オス-オス)でPC換太とディスプレイ、AT互換機を接続して下さい。ケーブルはなるべく短く品質の良いものを使用して下さい。次にPC換太前面にあるキーボード、マウスコネクタにPS/2キーボード、PS/2マウスを接続して下さい。この場合もATコネクタのものを使用するには別途変換アダプタが必要です。

## ディップスイッチの設定について

ディップスイッチ	OFF	ON
SW1	切り換えScrollLock	切り換えPause
SW2	同時起動OFF	同時起動ON
SW3	KB/MS RESET	NO RESET

出荷時設定

**SW1** はキーボードで切り換える際の切り換えキーを指定します。ScrollLockキーまたはPauseキーが選択できます。

**SW2** は本体A、本体Bのパワーオン時の動作を設定します。ONに設定した場合は本体A、本体Bの同時パワーオンが可能になります。

最初に本体A、本体Bの順に電源を入れたとします。まず本体A側へキーボード・マウス・ディスプレイが切り換わります。このとき非選択側である本体B側についてはPC換太がキーボード、マウスのエミュレーションを行うため、本体BのBIOS、OSに対してデバイスの接続を認識させることができます。切り換え操作は双方のOSが起動終了した後に行ってください。ただし特殊なデバイス用のドライバがインストールされている場合やBIOSとのタイミング上の互換がとれない場合、認識に失敗する可能性があります。そのような場合は同時起動をOFFに設定し、まず本体A側の電源をONにしてOSの起動終了を待ってから、本体Bの電源を入れて下さい。この場合は本体B側の電源を入れたとき自動的に本体B側を選択します。

**SW3** は接続するマウスのタイプによって設定します。

2ボタンのみのスタンダードPS/2マウスを使用する場合はOFF、Windows95/98/NTでMicrosoft製インテリマウス(ホイール付き)を使用する場合はONに設定して下さい。すでにインテリマウスを使用している場合は、スイッチを設定するだけで使用できますが、インテリマウス用のドライバがインストールされておらず、ドライバをインストールする場合は、あらかじめSW3をONに設定しておき、ドライバをインストールするマシンのみを起動してインストールを行ってください。双方の本体で正常にマウスが動作しているのを確認してから、切り換え操作を行ってください。マウスドライバはなるべく同じドライバを使用するようにして下さい。

## 使用方法

全ての接続、設定が済んだ後は本体AまたはBの電源を入れて下さい。

### 同時起動がONの場合

同時に2つのマシンを起動できるためマシンの起動にかかる時間を短縮できます。先に電源を入れた側へ切り換わります。起動中でも切り換え操作ができますが、システムがキーボード・マウスを認識できなくなる恐れがあるのでなるべく避けて下さい。選択している本体の電源をOFFにした場合は電源の入っている方を自動選択します。

### 同時起動がOFFの場合

タイミングの問題で同時起動ができない場合には片側ずつの起動になります。後に電源を入れた側へ切り換わります。電源を入れた側のOSの起動終了を待ってから、もう一方の電源を入れて下さい。もしOSの起動を待たずに電源を入れた場合、OSがキーボード・マウスの接続を認識できなくなります。選択している本体の電源をOFFにした場合は電源の入っている方を自動選択します。

## 使用上の注意

- 1.電源OFFは必ず選択側から行って下さい。  
非選択側からOFFにした場合、PC換太AAは誤動作します。
- 2.ホイール付きマウスを使用する場合は、マイクロソフト社製インテリマウスまたは、100%互換と明記してあるマウスでご使用下さい。それ意外のものを使用した場合、動作しない恐れがあります。  
WindowsNT4.0 ServicePack3 をご使用の場合、インテリマウス互換ホイールマウスではホイール機能が使用できない場合があります。これはOSの仕様であり、PC換太AAの問題ではありません。
- 3.マウスドライバ(デバイスドライバ)は切り換える2台のマシンでなるべく同じものを使用して下さい。ただしホイール付きマウスを使用する場合は必ず同じにする必要があります。
- 4.インテリマウスをサポートしないOSとの間(DOSとWindows95等)で切り替えて使用する場合はスタンダードPS/2マウス(2ボタンのみ)を使用して下さい。インテリマウスは使用できません。

- 5.キーボードの状態(LED等)は切り換え以前の状態に復帰されません。  
対応させるにはNumLock,CapsLock,ScrollLockキーを操作して下さい。
- 6.キーボードまたはマウスを操作しながら切り換えた場合、キーが押されたままになったり、マウスが正常に動作しなくなる恐れがありますので  
できるだけ避けて下さい。
- 7.ディップスイッチの設定を変更した場合は電源を切らないと反映されません。
- 8.OS起動中での切り換え操作は、キーボード・マウスの認識に失敗することがありますので、OSの起動が終了するまで切り換えしないで下さい。
- 9.ディスプレイの推奨最大解像度は1280×1024ドットまでです。それ以上では、動作保証しません。ディスプレイの信号は周波数が高いため、なるべく短い高品質なケーブルを使用して下さい。  
注)使用機器・ケーブル・環境により本来の性能を引き出せない場合があります。
- 10.接続は必ず全ての機器の電源を切った状態で行って下さい。突入電流、ノイズ等により周辺機器、パソコン本体が故障する恐れがあります。
- 11.本器には指定機器および指定ケーブル以外は絶対に接続しないで下さい。接続した場合のトラブルは一切その責を負いません。
- 12.キーまたはマウスボタンを押したままの状態での切り換えしないで下さい。
- 13.マシンを切り換えて使用する時は、何らかの要因(例マシンがハンガアップした。誤って電源を落としてしまった。マウス/キーボードが抜けてしまった場合など)で切り換えができなくなった場合に備えて、データをこまめに保存することをお勧めします。
- 14.本製品は、室内で使用することを前提に設計されていますので、屋外や水のかかるような環境での使用は避けて下さい。
- 15.お客様自らが本体を分解、修理、改造することは絶対にお止め下さい。保証の対象外になるばかりか、火災発生等、思わぬ事故につながる恐れがあります。
- 16.品質管理には万全を期していますが、万一本製品から異臭がしたり煙が出た場合は、ただちに全ての電源を切り、お買い求めの販売店もしくは当社までご連絡ください。
- 17.本器を使用した場合に生じた損害についての保証は一切致しかねます。

#### 動作確認済みPS/2マウス一覧

Microsoft IntelliMouse, ミツミ SCROLL MOUSE (MITSUMI), HC-M10 CODELEDS MOUSE (VICTOR), IBM SCROLL POINT MOUSE, Compaq 付属マウス (2ボタン), FMV 付属マウス (2ボタン), M-S34 (2ボタンマウス), M-S35 (Logitec, 3ボタン)

#### 動作確認済みPS/2トラックボール

Microsoft IntelliMouse TRACKBALL

#### 仕様

ディスプレイコネクタ:	高密度DSub3列15ピン(VGAコネクタ)×3
キーボードコネクタ:	ミニDIN6ピン×1
マウスコネクタ:	ミニDIN6ピン×1
コントローラ:	8ビットワンチップマイクロコントローラ
信号切り換え部:	半導体スイッチ
適合キーボード:	PS/2 101/104/106/109/112キーボード
適合マウス:	PS/2マウス(2ボタン/Microsoft IntelliMouse)
対応AT互換機:	PS/2キーボード、PS/2マウスコネクタを持つ機種
対応OS:	MS-DOS/Windows3.1/95/98/NT
外形:	196(W)×30(H)×87(D)mm(突起部含まず)
重量:	約300g
付属品:	AT互換機本体側キーボード接続用ケーブル 2本 AT互換機本体側マウス接続ケーブル 2本 ディスプレイ接続ケーブル 2本 ユーザーズマニュアル兼保証書 1部 ユーザー登録ハガキ 1部

#### 保証について

- 保証書は保証規定をよくお読みのうえ保管しておいてください。  
修理の際提示していただきます。
- 保証期間はお買い上げの日より1年間です。
- 保証期間経過後の修理については、販売店または(株)システムサコムまでご相談ください。有料にて修理いたします。
- 本製品および本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権その他の権利の侵害等については、当社はその責を負いません。

#### 保証規定

- 保証期間内にお客様の正常なご使用状態において万一故障した場合、保証規定に従い無料で修理致します。  
ただし保証の対象となるものは本製品のハードウェアに限らせていただきます。
- 保証期間内でも次の場合は有償修理になります  
(1)本保証書のご提示がないとき  
(2)本保証書の所定事項の未記入、字句を書き換えられたもの、および販売店の表示のないとき  
(3)火災・地震・水害・落雷・移動時の落下など、お取り扱いによって発生した故障および損傷  
(4)脚上げ後の輸送・移動時の落下など、お取り扱いが不適当なために生じた故障および損傷  
(5)取扱説明書に記載の使用法および注意に反するお取り扱いによって発生した故障および損傷  
(6)部品の取り外しおよび再挿入、指定以外の部品を使用したことにより生じた故障および損傷  
(7)他の機器との接続が原因で本製品に生じた障害および損傷  
(8)指定のサービス部門以外で修理・改造されたとき
- 修理を依頼される場合は、お買い上げの販売店まで本保証書を添えてご持参下さい。  
やむをえず送付される場合は送料をご負担願います。
- 本保証書は本製品が国内で使用される場合に限り有効です。
- 本保証書は再発行しませんの必ず保管しておいてください。

※ブランド名、使用品名は各所有者の登録商標または商標です。  
本製品のデザイン・仕様は予告なく変更される場合があります。

PCS-02AA-III取扱説明書

発行日1999年11月/発行責任者システムサコム工業株式会社

Printed in Japan



システムサコム工業株式会社  
〒130-0026 東京都墨田区両国1-12-10 カネオカビル6F  
TEL. 03-6659-9261 FAX : 03-6659-9264